

本やネットでは学べない! 京大研究者にその場で質問・相談できる!

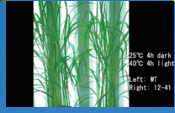
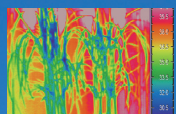
次世代農業マイスターへの エッセンス講座 2019

～京大による農業と農学の最前線～

京都大学では、2017年から農業と農学に関する基礎的知識と最新情報を学ぶとともに、作物の生産に関わる基礎的な技術取得を目的に、講義と実習を組み合わせる双方向で学ぶことができる「次世代農業マイスター育成プログラム」(※裏面参照)を開講しています。

本研修では、当該プログラムの授業で教鞭をとっている京大教員が、農業者や農業法人、農業関連企業の方向けに、その一部エッセンスを抽出し、双方向型の講義を行います。

ゲノム編集による作物の改良技術や施設園芸の先端技術、スマート農業の実践など、農業と農学の最前線を学び、次世代農業マイスターに向けた一歩を踏み出すための研修です。



日時 **2019.11.29** 金
13:00~18:20

場所 **京都経済センター 会議室6-B**
(京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地)

講義スケジュール

- 13:00 ~14:30 第1講義 附属農場のご紹介
新しい作物改良技術の急速な進展
～ゲノム編集とは～
講師: 中崎鉄也教授
- 14:40 ~16:00 第2講義 施設園芸の先端技術
講師: 土井元章教授
- 16:10 ~17:30 第3講義 スマート農業とロボット農機
講師: 飯田訓久教授
- 17:30 ~17:40 次世代農業マイスター育成
プログラムのご紹介: 白岩立彦教授
- 17:40 ~18:20 4名の教授による個別相談会
(事前申込制 / 1名10分まで)

定員 60名程度

参加費用 一括申込: 8,100円 (消費税込)
各講座毎の申込: 3,000円 (消費税込)

お申込み WEBから申込フォーム、自動返信メールをご確認ください。

<https://www.kyodai-original.co.jp/?p=5712>

問合先 京大オリジナル株式会社 研修講習事業部 (担当: 岡田・柳本)
TEL: 075-753-7778 E-mail: kensyu@kyodai-original.co.jp

主催: 京都大学大学院農学研究科、同研究科附属農場、京大オリジナル株式会社



各講義と講師の紹介

第1講義

◇講義概要

私たちの食の基盤である「作物」は、人類が農耕をはじめたことによって生じ、社会の変遷とともに進化してきました。近年、その進化を加速させる技術の革新が急速に進展しています。この進化を加速化する技術について概説し、「遺伝子改変」や「遺伝子型改良」についての理解を深めていただけるようお話しようと思います。併せて、3年半前に新築・移転した京都大学農学研究科附属農場を紹介します。

◇講師紹介 中崎 鉄也

京都大学大学院農学研究科農学専攻
教授（植物生産管理学講座）

専門分野：育種学

代表著作：

ゲノムの時代のイネ生物学 (Rice Biology in the Genomics Era) (共著) (Springer) など

第2講義

◇講義概要

生産性の向上の視点から農業におけるエネルギー投入の問題を論じます。その上で施設園芸を農業技術のイノベーションと捉え、その位置づけを解説します。また、施設園芸における最新の環境制御技術や、省エネ、創エネ技術を紹介するとともに、植物工場への展開の是非をみなさんと考えたいと思います。

◇講師紹介 土井 元章

京都大学大学院農学研究科農学専攻
教授（園芸科学講座）

前園芸学会長

専門分野：蔬菜花卉園芸学、施設園芸学

代表著作：

花の園芸事典 (共著) (朝倉書店, 2014)、
日本の花卉園芸 光と影 (共著) (ミネルヴァ
書房, 2016)

第3講義

◇講義概要

近年、「スマート農業」が頻りに話題になっています。スマート農業とは、どのようなものなのか？そしてそれを実現するためのロボット農機とは？「スマート農業とロボット農機」について最新の農業技術を例示しながら紹介したいと思います。

◇講師紹介 飯田 訓久

京都大学大学院農学研究科地域環境科学専攻
教授（生物生産工学講座）

専門分野：農業機械、精密農業

代表著作：

新スマート農業—進化する農業情報利用—
(共著) (農林統計出版, 2019)

■ 個別相談会について

- 個別相談会は会場の都合上、18:20で終了させていただきます。そのため、お一人10分までとさせていただきます。
- 事前申込者を優先させていただきます。ただし、事前申込だけで相当の人数の方が申し込まれた場合、先着順で対応させていただきます、場合によってはお断りさせていただくこともございます。

※次世代農業マイスター育成プログラムとは

学校教育法第105条に基づくプログラムで、農業と農学に関する基礎的知識と最新情報を学ぶとともに作物の生産に関わる基礎的な技術取得を目的としています。講義と実習から構成され、京都大学農学研究科教員が分担して担当します。

【2019年度プログラム詳細】

- 講義場所：京都大学農学研究科附属農場（木津川市城山台）
京都大学吉田キャンパス北部構内（京都市左京区）
京都大学宇治キャンパス（宇治市五ヶ庄）
- 履修時間：4月から12月までの原則隔週土曜日、
15回各8時間半～9時間半（総時間数は129時間）
- 修了要件：120時間以上受講／成果報告などで所定の評価を得ること
（修了者に農学研究科長名の履修証明書を交付）
- 募集定員：40名
- 受講料：150,000円

京大附属農場（木津農場）オープンファーム2019 11月3日開催！

農場ツアー、農業体験、公開ラボ、公開講座、農産物の即売、農業機械自走デモなど盛りだくさん！

詳しくは <http://www.farm.kais.kyoto-u.ac.jp/opf2019>



京大オリジナル株式会社

京大オリジナル株式会社は、京都大学が100%出資した事業子会社で、研修講習事業とコンサルティング事業を行っています。弊社の収益の一部は京都大学に還元され、最先端の研究などに活用されます。

京大オリジナル(株)のイベントはこちら

https://www.kyodai-original.co.jp/?page_id=2180



最新のイベント案内やイベントレポートはこちら

<https://www.facebook.com/kyodaioriginal/>

